二百の造兵職工
三宅坂の示威
陸軍省前に決議し
次官に面會を求めて謝絶され
憲兵隊と衝突す

砲兵工廠職工五百名は十六日午[illegible]十一時を期して陸軍省に最後の[illegible]を發する事になつた[illegible]全部が總休みの事とて[illegible]

三宅坂邊に

彼處に一團こゝに一團凡そ[illegible]が集まつた元園町[illegible]に於いては[illegible]らず定刻十一時になつて

肝腎の頭目

足達、芳川等の影見えず僅に杉木彌助氏のみ此間にあつて機の熟するのを待つてゐる正十二時八十七度の炎天下に横田日本工友會長は拍手を浴びて小高き堤に上り決議文

一、陸軍大臣の聲明を求む

1 去る十日の誠意ある示威運動を誠意なしとは如何

2 神戸に於ける吾等兄弟の勞働爭議は勞働者對會社なるに兵力を動したるを不當と認む

を滿場に諮り異議なく可決芳川、堀、杉木、石井の四名を實行委員に選んだ

實行委員は

直ちに山梨陸相に面會を申込んだが理由なしの面會謝絶を喰ひ同時に命じて表[illegible]門を閉し閉鎖して職工隊を撃退した[illegible]業を煮やしガタ／＼と

一階大臣室

をさして突入せんとした[illegible]必死になつて省外に押し出したので止むなく[illegible]要領を得ぬ[illegible]經過報告をした此時憲兵隊は解散を命じて茲に一と衝突を起したがそれも撃退され[illegible]まゝ三宅坂を下り一度び參謀本部前陸軍省廣場テニスコートに集り交々當局の不法を難じたが一時頃三々伍々歸路についた職工團に妙齡の女工や六十歳位の老女工の一隊が交つて終始行動を共にしたのが一異彩であつた

鐵門に犇めく工廠職工
一歩も入れぬ陸軍省

警視廳で許さずとも
示威運動は斷行
するといふ砲兵工廠職工團
今日、波瀾起る形勢

[illegible]待遇改善な運動中の東京砲兵工廠職工團は愈總休みの十六日午前十一時三宅坂陸軍省附近で大示威運動を起す豫定であるが警視廳では千住王子板橋巣鴨小石川麹町各署に對し右の示威運動は許可せぬ旨[illegible]

檢束す

る事に決し各署では東京陸軍勞働總本部の各代表者に其旨を通じたので十五日夜[illegible]

煽動す

[illegible]

東京砲兵工廠
新勞働會組織

嘗て三箇條を掲げて當局に迫つて居た東京砲兵工廠職工團は十四日午後六時小石川大塚中町西信寺に開會各工場代表者五百餘名集合左の決議をなした

(一)今後は各工場聯合して飽迄[illegible]箇條の貫徹を期する事(二)現在職工中犠牲者を出した場合全職工は最後の手段を執る事(三)若し監獄行に決定した場合は家族に補助其他の職工で補給する事(四)目的貫徹のため示威運動其他を極力行ふ事(五)小石川勞働會工友會を解散し新に勞働會を組織する事

尚十五日夜本郷追分町の本部で代表者會議を開き新勞働會設立の協議をなし示威運動は十六日午前十一時各職男工集合陸軍省附近で一大示威行列を行ふ筈(東京電話)

大臣も秘書官も
逢はず仕舞の工廠運動
警戒嚴重で無事解散

東京砲兵工廠職工の示威運動は豫定の通り十六日午前十一時から三宅坂附近で行はれた

正午頃

集まるもの二百人許り、一同は陸軍省の通路に[illegible]工友會の横田[illegible]つて一同を激勵し[illegible]石井常太郎の[illegible]人を實行委員に[illegible]委員は陸相に面會す[illegible]く門内に這入つた、すると小川憲兵特務曹長は數名の

憲兵を

指揮して殘餘の職工を門前に遮り一同は門外の小路に陣取つて實行委員の歸るのを待つた、一方實行委員は受付で大臣に取次を依頼したが取次がぬのでゴタ／＼した[illegible]責任者の[illegible]を聞かぬ中は歸れない、秘書官に取次げといふことになつたが秘書官も面會しないと

名刺を

返して來たので[illegible]

阻止

せんとしたが果さず[illegible]

陸相に面談要請

[illegible](東京電話)

又復五百の職工
陸相に面會を迫る
小競合あつたが無事解散
陸相は依然謝絶す

[illegible]

◇激論と

[illegible]

◇幹部連

[illegible]

◇委員と

[illegible]

◇聯絡を

[illegible]